

**高齢者基礎調査結果**  
～性別・圏域別の主な結果について～

**目 次**

主な調査結果（抜粋）	1
1 回答者の基本属性	1
(1) 世帯の状況	1
2 日常生活の状況	2
(1) 自立状況	2
(2) 散歩で外出する頻度	2
(3) 将来の不安	3
(4) 健康や保健福祉の情報の入手方法	3
3 住まい	4
(1) 住居形態	4
(2) 住居の所有形態	5
4 健康・介護予防	6
(1) 介護予防の取り組み状況	6
5 社会参加	6
(1) 就労状況	6
(2) 地域活動への参加状況	7
(3) 高齢者センターや敬老館、地区区民館の利用状況	8
6 地域のつながり	8
(1) 近所付き合いの程度	8
(2) 地域の支え合いとして自身ができること	9
7 高齢者相談センター	10
(1) 高齢者相談センターの認知度	10
(2) 認知症	10
8 介護	11
(1) 要介護認定の状況	11

※調査概要は、報告書【概要版】を参照

# 主な調査結果（抜粋）

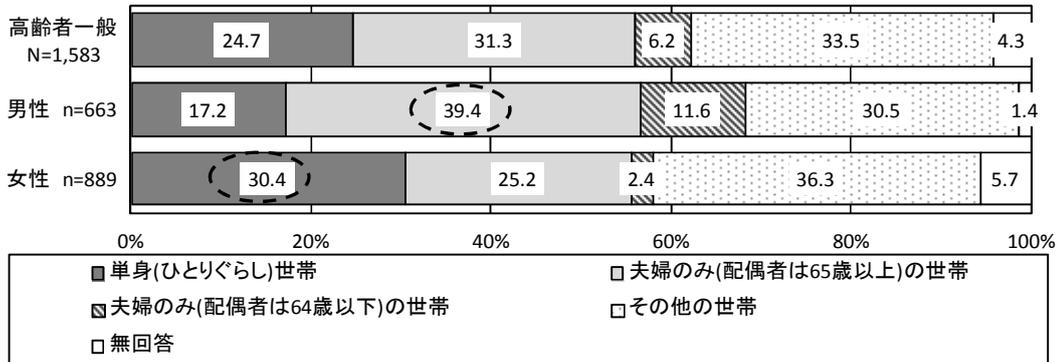
## 1 回答者の基本属性

### (1) 世帯の状況

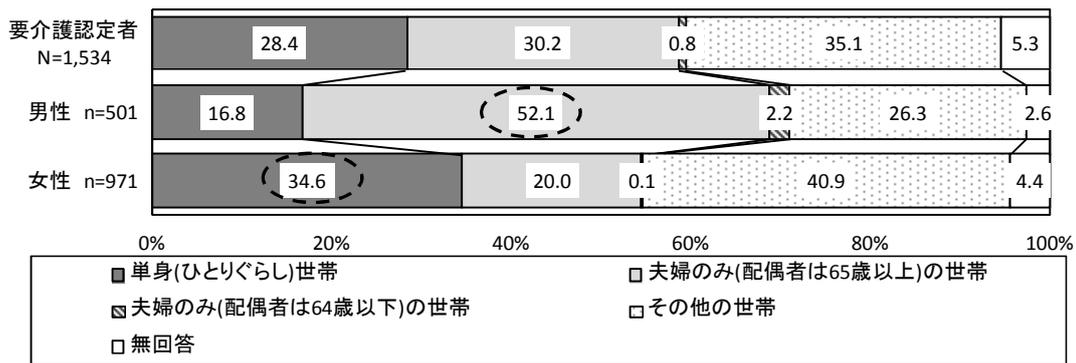
#### ① 世帯構成

○高齢者一般、要介護認定者、特養入所待機者を性別にみると、女性では「単身（ひとりぐらし）世帯」が約3割～4割強、男性では「夫婦のみ（配偶者は65歳以上）の世帯」が約4～5割となっている。

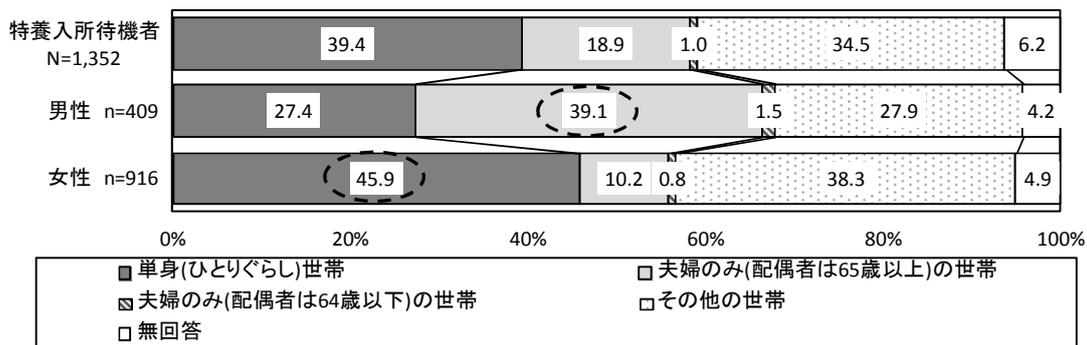
#### 【高齢者一般】



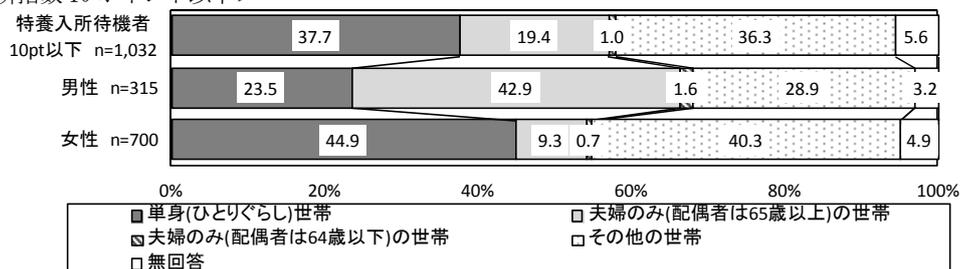
#### 【要介護認定者】



#### 【特養入所待機者】



<参考：入所指数 10 ポイント以下>



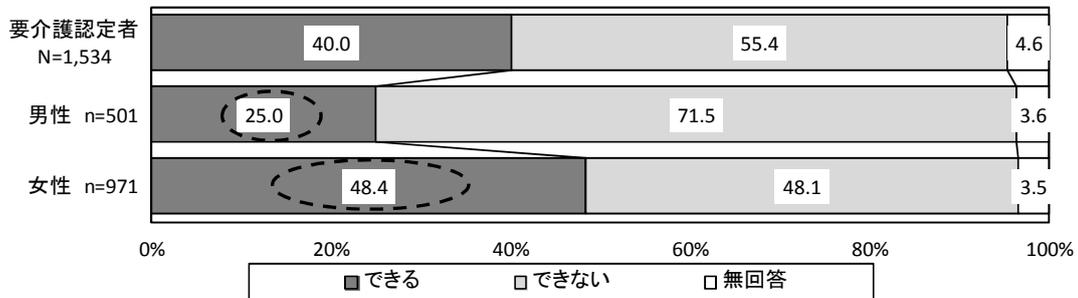
## 2 日常生活の状況

### (1) 自立状況

#### ① 食事の用意ができる

○要介護認定者を性別にみると、女性では「できる」が約半数を占めているのに対し、男性では25.0%となっている。

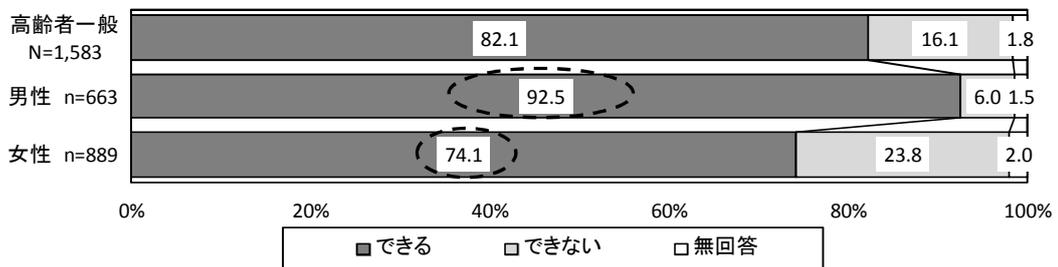
##### 【要介護認定者】



#### ② 電球交換、部屋の模様替えができる

○高齢者一般を性別にみると、男性では9割を超えているのに対し、女性では「できる」が7割強となっている。

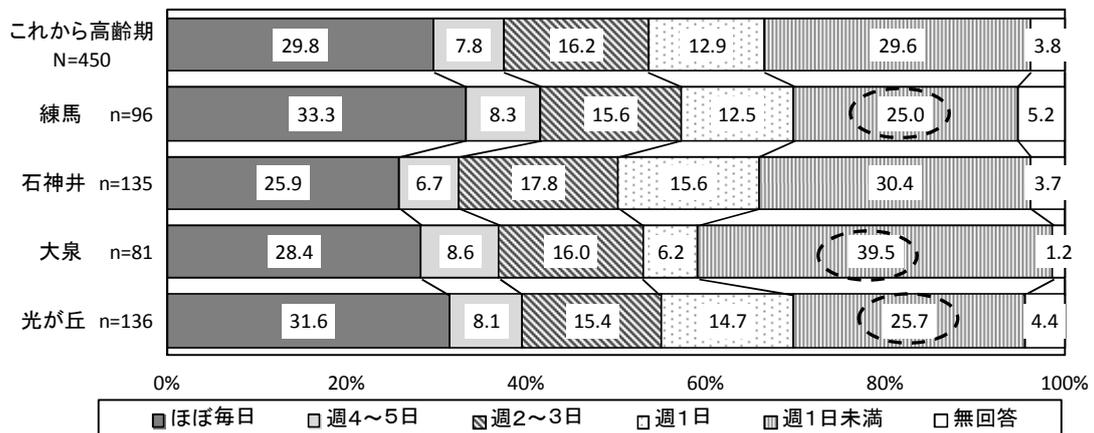
##### 【高齢者一般】



### (2) 散歩で外出する頻度

○これから高齢期を圏域別にみると、大泉では散歩で外出する頻度が「週1日未満」の人が約4割であるのに対し、練馬、光が丘では約25%となっている。

##### 【これから高齢期】



### (3) 将来の不安

- 要介護認定者を性別にみると、男性では「ひとりぐらしになること」が3割強（女性は約2割）となっている。
- これから高齢期を性別にみると、女性では「老後への漠然とした不安」が約6割（男性は4割強）となっている。

#### 【要介護認定者】

	【要介護認定者】(N=1,534)	
	男性 (n=501)	女性 (n=971)
健康	73.4	75.3
老後への漠然とした不安	43.3	42.7
生計	34.8	32.7
ひとりぐらしになること	24.8	19.5
防犯・防災	22.0	22.9
住居	20.9	20.6
隣近所との関係	14.3	13.7
預貯金等の管理	14.0	12.9
家族・親族との関係	6.4	6.5
その他	6.3	6.8
不安なことはない	5.1	6.6
無回答	6.3	4.9

#### 【これから高齢期】

	【これから高齢期】(N=450)	
	男性 (n=207)	女性 (n=240)
健康	82.2	84.6
生計	58.2	55.8
老後への漠然とした不安	50.9	57.9
住居	20.2	19.6
ひとりぐらしになること	19.6	17.9
防犯・防災	12.0	13.3
預貯金等の管理	10.9	11.3
隣近所との関係	9.3	10.0
家族・親族との関係	6.2	6.3
その他	2.9	3.3
不安なことはない	3.8	3.3
無回答	0.2	0.4

### (4) 健康や保健福祉の情報の入手方法

- これから高齢期を性別にみると、女性では「ねりま区報」が約6割（男性は約4割）、男性ではインターネット」が3割強（女性は16.3%）となっている。

#### 【これから高齢期】

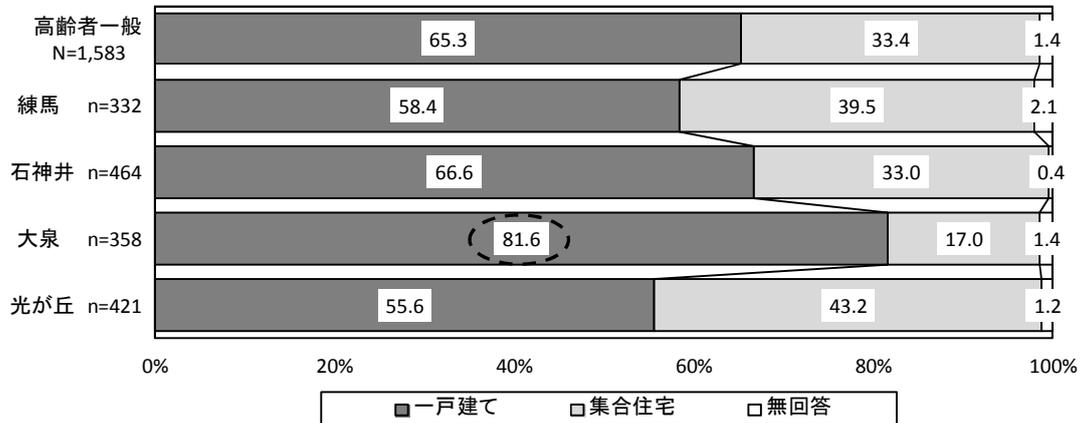
	【これから高齢期】(N=450)	
	男性 (n=207)	女性 (n=240)
新聞・雑誌・テレビ・ラジオ	54.4	59.2
ねりま区報	51.8	59.6
インターネット	24.0	16.3
病院などの医療機関	21.6	19.6
家族・友人	20.9	26.3
「わたしの便利帳」 「高齢者の生活ガイド」など区の刊行物	14.9	19.6
回覧板・掲示板	8.4	8.8
練馬区ホームページ	6.4	4.6
高齢者相談センター(地域包括支援センター)	2.2	2.5
高齢者向けホームページ「シニアナビねりま」	0.2	0.4
社会福祉協議会の相談窓口	0.2	-
その他	1.3	1.3
特にない	8.4	6.3
無回答	1.1	0.8

### 3 住まい

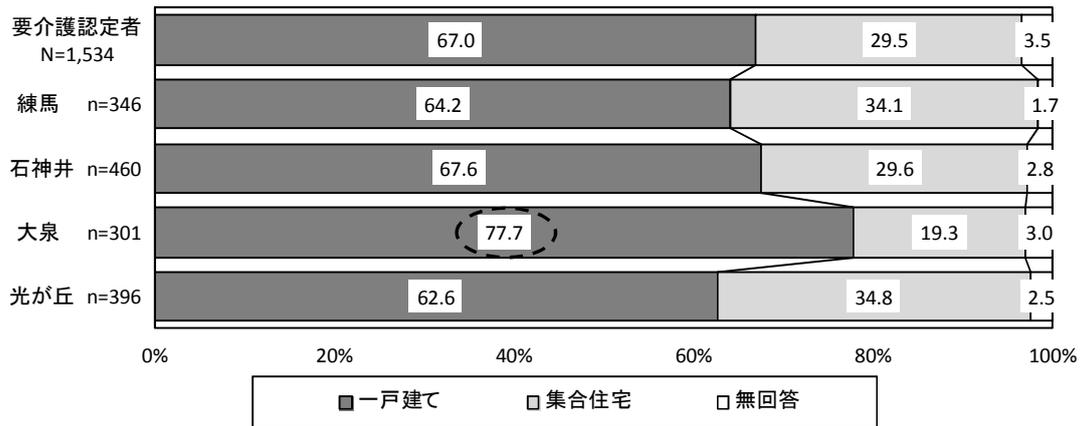
#### (1) 住居形態

○高齢者一般、要介護認定者、これから高齢期、特養入所待機者を圏域別にみると、いずれの調査でも大泉では「一戸建て」が7～8割前後を占めている。

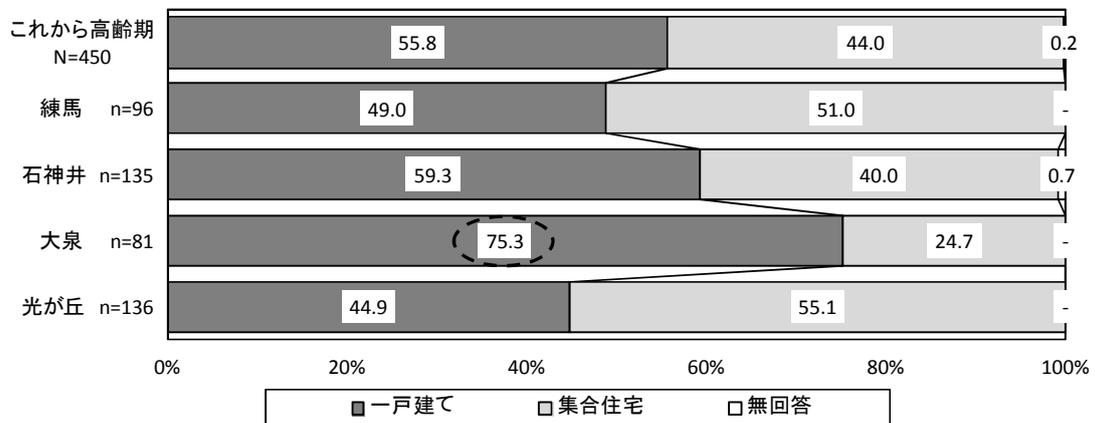
##### 【高齢者一般】



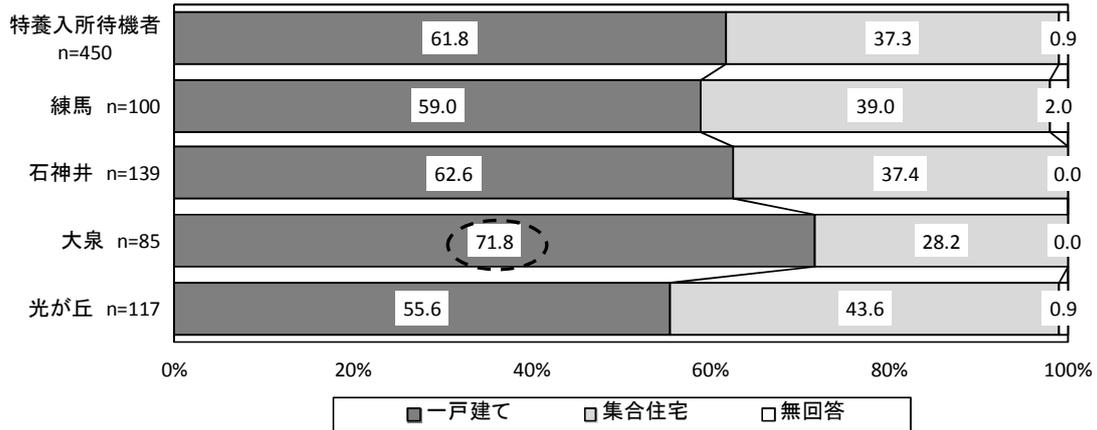
##### 【要介護認定者】



##### 【これから高齢期】



【特養入所待機者】

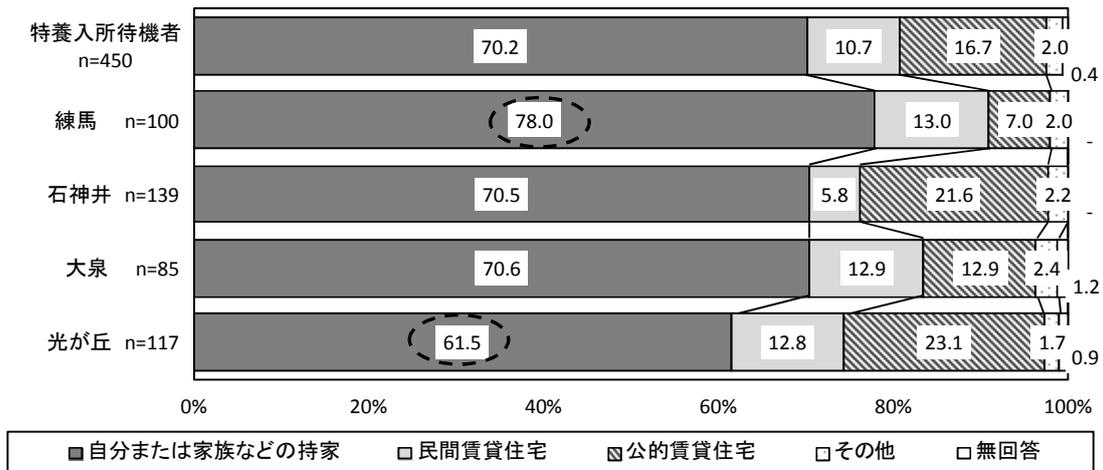


※ 特養入所待機者は、現在の生活場所を尋ねる設問で「自宅（家族などとの同居も含む）」と答えた人を対象に聞いた

(2) 住居の所有形態

○特養入所待機者を圏域別にみると、練馬では「自分又は家族などの持家」が約8割であるのに対し、光が丘では約6割となっている。

【特養入所待機者】



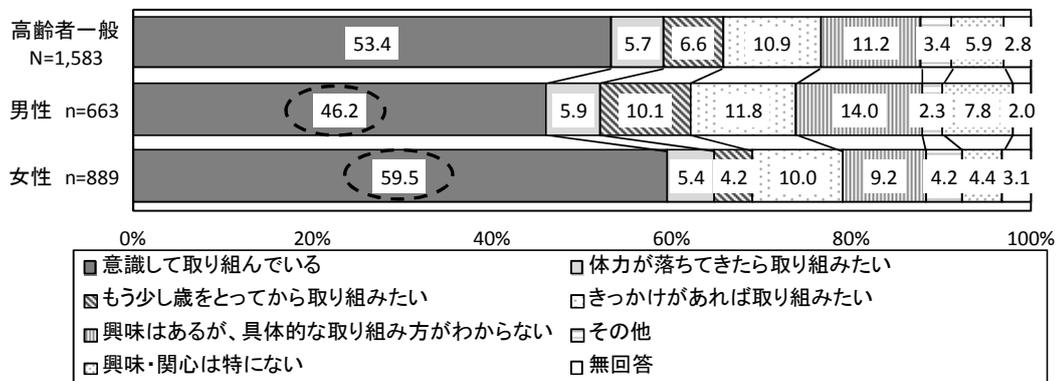
※ 特養入所待機者は、現在の生活場所を尋ねる設問で「自宅（家族などとの同居も含む）」と答えた人を対象に聞いた

## 4 健康・介護予防

### (1) 介護予防の取り組み状況

○高齢者一般を性別にみると、女性では「意識して取り組んでいる」が59.5%と約6割を占めているのに対し、男性では46.2%となっている。

#### 【高齢者一般】

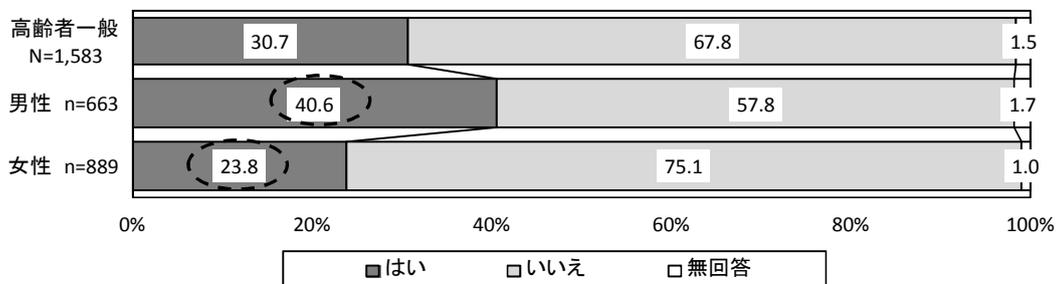


## 5 社会参加

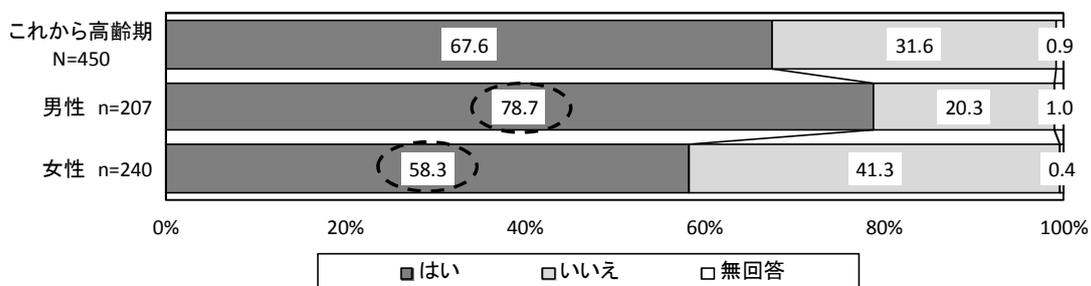
### (1) 就労状況

○高齢者一般、これから高齢期を性別にみると、いずれも男性の方が仕事をしている人が多い。

#### 【高齢者一般】



#### 【これから高齢期】



## (2) 地域活動への参加状況

### ① 地域活動への参加状況

- 高齢者一般を性別にみると、男性では「活動はしていない」の割合が約7割を占めており、女性(51.3%)と比較して高くなっている。
- これから高齢期を圏域別にみると、光が丘では「活動はしていない」の割合が約8割を占めており、大泉(56.8%)と比較して高くなっている。

#### 【高齢者一般】

	【高齢者一般】(N=1,583)	
	男性 (n=663)	女性 (n=889)
趣味関係のグループ	19.7	24.0
スポーツ関係のグループ	11.1	12.5
町会・自治会の活動	9.5	9.8
ボランティア活動	7.1	7.8
老人クラブ	4.5	6.1
学習・教養サークル	4.2	6.0
NPO活動	1.3	0.8
その他	3.4	3.6
活動はしていない	58.2	51.3
無回答	2.8	3.8

#### 【これから高齢期】

	【これから高齢期】(N=450)			
	練馬 (n=96)	石神井 (n=135)	大泉 (n=81)	光が丘 (n=136)
スポーツ関係のグループ	10.9	12.5	5.2	11.0
ボランティア活動	9.1	7.3	10.4	5.1
趣味関係のグループ	6.9	6.3	5.9	5.9
町会・自治会の活動	6.0	5.2	7.4	4.4
学習・教養サークル	3.8	3.1	3.0	2.2
NPO活動	1.8	2.1	1.5	2.9
老人クラブ	0.2	-	0.7	-
その他	2.2	2.1	3.7	0.7
活動はしていない	70.9	70.8	71.1	78.7
無回答	0.4	-	-	1.5

### ② 地域活動に参加するきっかけ

- これから高齢期を圏域別にみると、地域活動への参加状況で「活動はしていない」と回答した人の地域活動に参加するきっかけは、練馬では「関心・興味のあるテーマがあれば活動したい」が最も多く半数を超え、光が丘では「時間に余裕があれば活動したい」が最も多く4割強となっている。

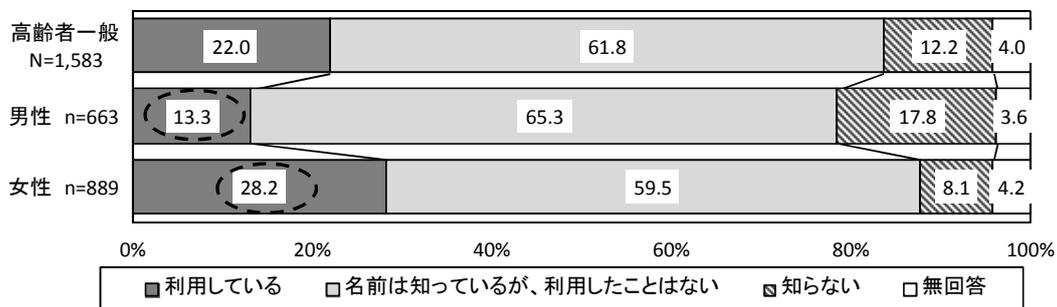
#### 【これから高齢期】

	【これから高齢期】(n=319)			
	練馬 (n=68)	石神井 (n=96)	大泉 (n=46)	光が丘 (n=107)
関心・興味のあるテーマがあれば活動したい	40.8	55.9	38.5	31.8
時間に余裕があれば活動したい	38.6	36.8	36.5	43.9
活動する拠点となるような施設が身近なところがあれば活動したい	17.9	19.1	24.0	12.1
知り合いがいれば活動したい	12.2	11.8	8.3	15.0
紹介があれば活動したい	9.7	8.8	8.3	10.3
健康状態がよくなったら活動したい	6.6	7.4	6.3	4.7
その他	3.1	-	3.1	3.7
活動したくない・関心がない	15.0	11.8	11.5	22.4
無回答	13.2	16.2	11.5	12.1

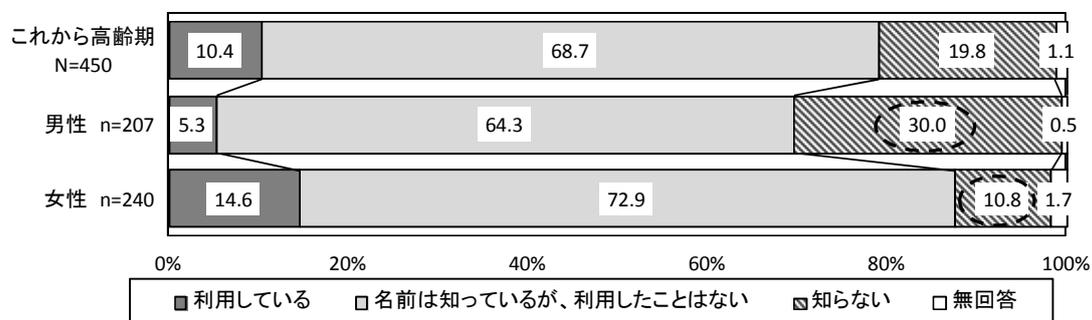
### (3) 高齢者センターや敬老館、地区区民館の利用状況

- 高齢者一般を性別にみると、女性では「利用している」が約3割（男性は1割強）となっている。
- これから高齢期を性別にみると、男性では「知らない」が3割（女性はや約1割）となっている。

#### 【高齢者一般】



#### 【これから高齢期】

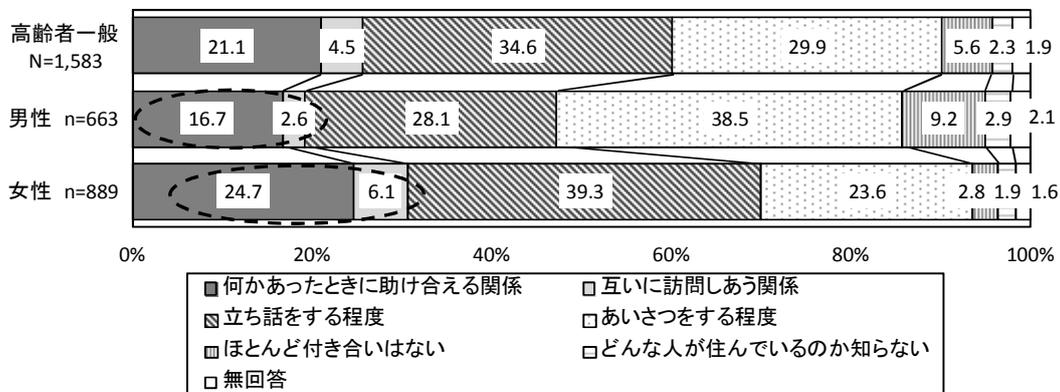


## 6 地域のつながり

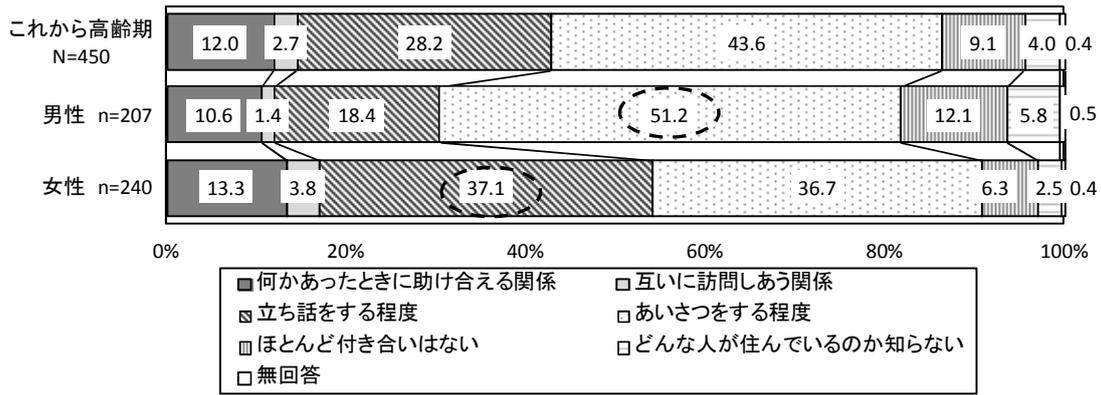
### (1) 近所付き合いの程度

- 高齢者一般を性別にみると、女性では「何かあったときに助け合える関係」と「互いに訪問しあう関係」を合わせた「助け合いや訪問しあう関係」が約3割を占めるのに対し、男性では2割程度となっている。
- これから高齢期を性別にみると、女性では「立ち話をする程度」が最も多く約4割であるのに対し、男性では「あいさつをする程度」が最も多く約5割を占めている。

#### 【高齢者一般】



【これから高齢期】



(2) 地域の支え合いとして自身ができること

○高齢者一般、これから高齢期を性別にみると、男性では「災害時の手助け」と「電球交換や簡単な大工仕事」が多く、女性では「ちょっとした買い物」をあげる人が多い。

【高齢者一般】

	【高齢者一般】(N=1,583)	
	男性 (n=663)	女性 (n=889)
安否確認など	52.0	52.8
ちょっとした買い物	32.7	38.7
災害時の手助け	23.9	15.2
趣味など世間話の相手	22.4	23.8
ゴミ出し・雨戸の開け閉め	16.0	16.3
介護などの相談相手	12.4	14.2
電球交換や簡単な大工仕事	7.9	2.0
炊事・洗濯・掃除などの家事	6.6	8.8
外出の付添い	6.1	7.2
子どもの預かり	2.0	2.5
その他	1.9	2.1
特になし	12.6	11.7
無回答	6.4	7.8

【これから高齢期】

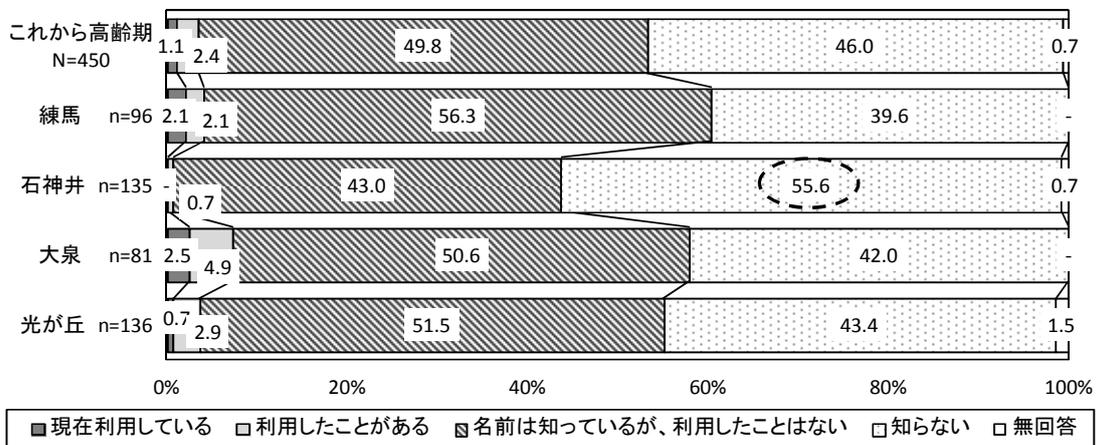
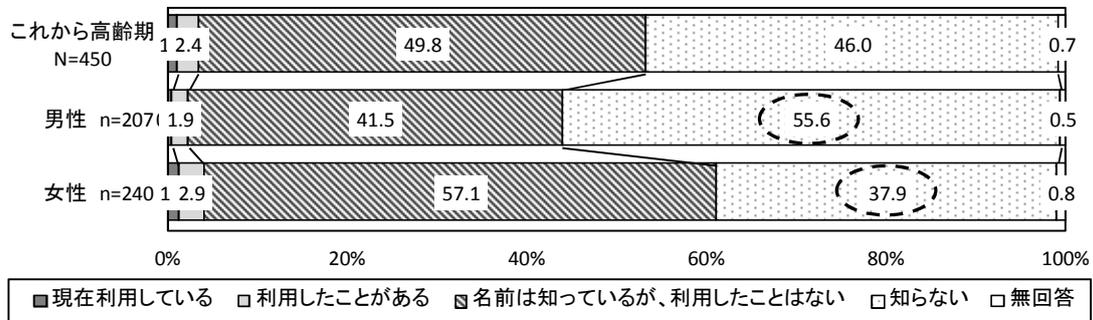
	【これから高齢期】(N=450)	
	男性 (n=207)	女性 (n=240)
安否確認など	57.1	59.6
ちょっとした買い物	41.1	49.6
災害時の手助け	37.6	32.5
ゴミ出し・雨戸の開け閉め	18.2	19.6
趣味など世間話の相手	18.0	20.8
電球交換や簡単な大工仕事	10.9	1.3
介護などの相談相手	10.0	11.7
外出の付添い	9.6	13.8
炊事・洗濯・掃除などの家事	9.3	13.3
子どもの預かり	4.7	6.3
その他	0.2	-
特になし	9.1	6.7
無回答	1.1	1.7

## 7 高齢者相談センター

### (1) 高齢者相談センターの認知度

- これから高齢期を性別にみると、男性では「知らない」が半数を超えている（女性は約4割）。  
 ○これから高齢期を圏域別にみると、石神井では「知らない」が過半数を超えている。

【これから高齢期】



### (2) 認知症

#### ① 認知症の相談先

- これから高齢期を圏域別にみると、練馬では「家族・親族」が約4割にとどまっている。

【これから高齢期】

	【これから高齢期】(N=450)				
	練馬 (n=96)	石神井 (n=135)	大泉 (n=81)	光が丘 (n=136)	
かかりつけ医	53.1	46.9	56.3	58.0	52.2
家族・親族	51.6	43.8	55.6	58.0	48.5
精神科などの専門医	37.3	51.0	32.6	43.2	27.9
高齢者相談センター	24.7	27.1	19.3	29.6	25.0
知人・友人	16.9	15.6	16.3	21.0	16.2
保健相談所	16.0	18.8	15.6	18.5	12.5
ケアマネジャー	12.9	10.4	14.8	17.3	10.3
社会福祉協議会	5.8	12.5	2.2	4.9	5.1
民生委員	3.1	4.2	3.7	1.2	2.9
介護家族の会などの集まり	2.2	2.1	2.2	2.5	2.2
その他	1.6	3.1	1.5	-	1.5
相談しない	0.7	1.0	0.7	-	0.7
無回答	1.1	-	0.7	-	2.9

## 8 介護

### (1) 要介護認定の状況

#### ① 要介護認定を申請した理由

○要介護認定者を性別にみると、女性では「家事・調理、選択、掃除等が負担になってきたから」が最も多く約3割となっている。

#### 【要介護認定者】

	【要介護認定者】(N=1,534)		
		男性 (n=501)	女性 (n=971)
身の回りの行為が困難になってきたから	33.2	36.7	32.5
家事・調理、洗濯、掃除等が負担になってきたから	28.0	19.8	32.6
医師、看護師から勧められたから	25.3	29.9	23.7
家族に勧められたから	21.8	24.6	20.6
買い物や外出が負担になってきたから	21.0	14.4	24.8
必要時にサービスを受けるため、事前に認定申請した	20.9	21.8	21.3
通院等に手助けがほしくなってきたから	12.0	14.8	10.8
住宅改修または福祉用具購入を利用したいから	10.4	11.4	10.3
介護保険の施設入所を希望しているから	7.0	8.2	6.8
友人・知人などに勧められたから	5.6	6.0	5.6
自分の要介護度を知りたくて、申請した	5.0	7.0	4.1
その他	8.1	7.0	9.1
無回答	8.3	7.2	7.1